

令和4年度（2022年度）第8回公立大学法人熊本県立大学教育研究会議 議事録

日 時：令和4年（2022年）11月1日（月）10時00分～10時30分

場 所：熊本県立大学 本部棟2階 大会議室

出 席：学長 堤 裕昭
副学長 鈴木 元
事務局長 倉光 麻里子
文学部長 村尾 治彦（リモート参加）
環境共生学部長 石橋 康弘（リモート参加）
総合管理学部長 澤田 道夫（リモート参加）
共通教育センター長 山田 俊（リモート参加）
地域・研究連携センター長 柴田 祐（リモート参加）
デジタルイノベーション推進センター長 飯村 伊智郎（リモート参加）
国際教育交流センター長 レイヴィン リチャード
（リモート参加）
学校法人 九州ルーテル学院 院長 内村 公春
株式会社 熊本日日新聞社 調査役 松下 純一郎
熊本県公立高等学校長会 会長 牛田 卓也

監 事：弁護士 本田 悟士

欠 席：
監事 公認会計士・税理士 吉川 榮一

事務局：川元事務局次長、三隅教務入試課長、山村教務入試課入試班長、尾方教務入試課教務班長

1 開会

2 学長挨拶

3 議事

(1) 審議事項

- ① 令和5年度（2023年度）入学者選抜（環境共生学部環境共生学科居住環境学専攻自己推薦型選抜）における合格者の決定について

事務局教務入試課から、資料1-1に基づき「令和5年度入学者選抜のうち、環境共生学部居住環境学専攻自己推薦型選抜を実施し、環境共生学部教授会において判定を行ったので、ご審議いただきたい。試験は10月15日に実施した。募集人員

は 4 名。選抜方法は、プレゼンテーション及び質疑応答を含む面接を行い、配点は 100 点。志願者は 27 名でそのうち 26 名が受験。10 月 18 日（火）の教授会において合否判定を実施。合格発表については本日午後 1 時 30 分を予定している。」との説明があった。続いて、石橋環境共生学部長から、資料 1-2 に基づき「試験内容はプレゼンテーション 10 分、質疑応答を含めて 30 分行った。志願者多数により今回は 2 グループに分けて実施した。上位より 4 位までを合格としたい。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

② 令和 5 年度（2023 年度）入学者選抜（総合管理学部総合管理学科自己推薦型選抜）における合格者の決定について

事務局教務入試課から、資料 2-1 に基づき「令和 5 年度入学者選抜のうち、総合管理学部総合管理学科自己推薦型選抜を実施し、総合管理学部教授会において判定を行ったので、ご審議いただきたい。試験は第 1 次選考 10 月 15 日（土）第 2 次選考同 16 日（日）に実施し、10 月 20 日（木）の教授会において合否判定を実施した。合格発表については本日午後 1 時 30 分を予定している。」との説明があった。続いて、澤田総合管理学部長から、資料 2-2 に基づき「志願者 190 名、受験者は 190 名（募集人員は 50 名）。選抜方法は、初日に第 1 次選考として、論述、英語、資料読解の総合問題を実施。その合格者に第 2 次選考として面接を行い、併せて自己推薦書の書類選考を加え、判定している。定員は 50 名だが、今回は 50 位と同点の 51 位までを合格としたい。なお、1 名増えた分は今後の一般入試等で調整する。」との説明があった。

審議の結果、案のとおり承認した。

(2) 報告事項

なし

4 その他

次回（日程 令和 4 度（2022 年度）第 9 回 11 月 14 日（月）午後 2 時 30 分～）は中止。

次々回日程 令和 4 年度（2022 年度）第 10 回 12 月 12 日（月）午前 10 時 00 分～
大会議室

5 閉会